

自殺対策とインターネット・ゲーム依存

講師：独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター
主任心理療法士 三原 聡子 先生

主催：広島県（健康対策課・県立総合精神保健福祉センター）

インターネットやゲームの行き過ぎた使用により、さまざまな健康問題や社会的問題をひきおこすことがあります。インターネット・ゲーム依存からうつ病を合併することも少なくありません。

また、自殺のハイリスクとなりうるということがいわれています。今回の研修は、自殺対策の一環として開催し、インターネット・ゲーム依存について基本的な理解をしていただくとともに、グループワークなどを取り入れ、実際の相談支援に活用できる内容を予定しています。

対象：自殺対策に関する相談業務等に従事する支援者

〔保健・医療・福祉関係，学校，教育関係，産業保健，警察，消防，
司法・更生保護関係，相談支援・就労支援関係 等〕

内容：講義及びグループワーク

場所：広島県庁 本館6館 講堂（広島市中区基町 10-52）

※県庁駐車場を利用の場合は、駐車料金を減免します。
ただし、満車のため駐車できない場合もありますので、
できるだけ公共交通機関を御利用ください。
※耐震工事中のため、途中騒音が聞こえる可能性があります。
ご了承ください。

日時：令和2年3月6日（金）9：30～15：00

（※9：00から受付を開始します。）

申込方法等

- 申込期限：令和2年2月21日（金）必着
- 定 員：約100名
- 申込方法：所定の申込書を当センター（地域支援課）に
FAX 又はメールで提出してください。
申込みが定員を超えた場合は先着順を基本とし、
参加をお断りする場合のみ、開催 1 週間前までに受講希望者に当センターから直接連絡します。
申込み後に欠席される場合は、前日までにご連絡ください。



<問合せ先>

広島県立総合精神保健福祉センター

地域支援課（担当 仲，井口）

電話 082 - 884 - 1051

FAX 082 - 885 - 3447

E-mail shcchiiki@pref.hiroshima.lg.jp

【講師紹介】

- ・久里浜医療センターは全国で唯一ネット依存の専門的な医療・研究に取り組んでいる機関です。
 - ・講師は、ネット依存治療研究部の主任心理療法士として、開設当初から当事者及び家族への実践的な支援に携わっておられます。
- また、全国各地での研修講師としても活躍しておられます。

